

# 三宝荒神祭、節分会の御案内



## 三宝荒神さまとは

不淨や災難を除去する神とされることから、火とかまどの神として信仰され、「かまど神」として祀られてきました。現在では「台所を守る神様」として広くお祀りされております。毎日、台所を使用する前に手を合わせて感謝をしてから使用するようになります。



## 福銭のご奉納のお願い

五円玉と五十円玉の中央の穴は「将来の見通しが明るくなる」という印であり、文字に宿る「ご縁」とともに古くから親しまれてきた縁起物です。毎年たくさんの方々が福銭やお菓子などを奉納してくださいます。奉納頂いた福銭は節分会で参拝者の皆様へと橋渡しされ、良いご縁と明るい未来を運ぶ架け橋となります。ご奉納くださった方には、節分会の御祈祷の中で、ご家族様の家内安全・除災得幸を心を込めて御祈祷させていただきます。

### 【ご奉納受付】

- \* 福銭：五円玉・五十円玉（福豆・お菓子も承ります）
- \* 期間：1月30日まで

令和7年2月2日（日）13時～

12時半

受付

13時

三宝荒神祭・節分会法要

13時半

修法師3名による除厄開運祈禱

14時

豆まき・福万来(ふくまき)

三宝荒神開眼御祈祷

※お布施 2,000円

除厄開運御祈祷

※お布施 1,000円

## 三宝荒神さまのおまつりの仕方

台所・神棚などに祀ります。粗末にならないなるべく高い場所にお祀りしましょう。

お寺から頂いた御神体を軸にお納めし、専用の箱に入れてお祀りします。

一年間お護りいただいた荒神様は交換致しますので、箱と御神体のみお寺へお持ちください。



「節分」は季節の分かれ目を意味し、特に寒さの厳しいこの時期は心身ともに邪気が入りやすいとされています。そこで新しい年を健やかに過ごせるよう皆様の無病息災を願い、豆まきの儀式と大荒行を成満した三名の僧侶により皆様への御祈祷を執り行わせていただきます。ご参拝の皆様には、御祈祷した『厄除け祈祷札』『福豆』『福銭』をお渡しいたします。さらに、一年の幸せを願う「福もの」もご用意しております。どなたでもご参加いただけます。ご家族お揃いでのご参拝を心よりお待ちしております。





# 令和7年 特別祈祷会のご案内

令和7年2月2日（日）

10:00～受付開始

10:30～水行

11:00～修法師3名による特別祈祷会

12:00～解散

## 特別祈祷について

長光寺の御祈祷は日蓮宗の厳格な伝統「木剣修法」により執り行われます。

この木剣修法は厳寒期の11月から2月までの100日間、一日七度の水行と読経三昧という厳しい修行を重ねた僧侶だけが許される尊い御祈祷法です。今回の御祈祷はこの荒行を成満した三師が執り行わせていただきます。お一人おひとりの大願いを、まごころ込めてお祈りさせていただきます。



巳年開運根付

## 年間祈願

- 三師による特別修法（前列特別席）
  - 特製1尺2寸上等木札
  - 「巳年開運根付」進呈
  - 「特製福銭」進呈
  - お申込み日より1年間、毎日のおつとめにて祈願
- ※お布施 お一人10,000円  
ご家族でお申し込みの場合  
お二人目以降7,000円（同一世帯）※祈願数3つまで



## 当日祈願

- 三師による特別修法
  - 通常1尺木札
  - 当日のみの祈願
  - 「巳年開運根付」進呈
  - 「特製福銭」進呈
- ※お布施はお一人3,000円  
ご家族でお申し込みの場合  
お二人目以降2,000円（同一世帯）※祈願数2つまで

## 祈願内容は下記よりお選びください

- 特別祈願（家内安全・身体健全・除災得幸・病気平癒・合格祈願など）
- 厄除け祈願（本厄・前厄・後厄の方）
- 方位除け祈願（九星の星回りが悪い方）

○特別祈願・厄除け祈願をお申し込みの方は同封の申込書に必要事項をご記入の上、1月30日までにお申し込みください。



## 令和7年 厄年表



男性

前厄	本厄	後厄
昭和41年生まれ 60歳	昭和40年生まれ 61歳	昭和39年生まれ 62歳
昭和60年生まれ 41歳	昭和59年生まれ 42歳	昭和58年生まれ 43歳
平成14年生まれ 24歳	平成13年生まれ 25歳	平成12年生まれ 26歳

女性

前厄	本厄	後厄
昭和41年生まれ 60歳	昭和40年生まれ 61歳	昭和39年生まれ 62歳
平成2年生まれ 36歳	平成1年生まれ 37歳	昭和63年生まれ 38歳
平成6年生まれ 32歳	平成5年生まれ 33歳	平成4年生まれ 34歳
平成20年生まれ 18歳	平成19年生まれ 19歳	平成18年生まれ 20歳

※上記の年齢は数え年となります。

特に男性は42歳、女性は33歳を『大厄』と呼び、

特に気をつける年であるとされています。

厄除祈願を受け、力強い加護をいただきましょう。

『何をやってもうまくいかない』『災難によく遭う』という方は  
【厄の状態】であるといえます。

そのような方も厄除祈願を受けることをお勧めします。



## 令和7年 方位厄年表



二黒土星	七赤金星	五黄土星	八白土星
中央:八方塞がり	北:困難宮	北東:表鬼門	南西:裏鬼門
昭和10年生まれ 91歳	昭和15年生まれ 96歳	昭和7年生まれ 94歳	昭和4年生まれ 97歳
昭和19年生まれ 82歳	昭和14年生まれ 87歳	昭和16年生まれ 85歳	昭和13年生まれ 88歳
昭和28年生まれ 73歳	昭和23年生まれ 78歳	昭和24年生まれ 76歳	昭和22年生まれ 79歳
昭和37年生まれ 64歳	昭和32年生まれ 69歳	昭和34年生まれ 67歳	昭和31年生まれ 70歳
昭和44年生まれ 55歳	昭和41年生まれ 60歳	昭和43年生まれ 58歳	昭和40年生まれ 61歳
昭和55年生まれ 46歳	昭和50年生まれ 51歳	昭和52年生まれ 49歳	昭和49年生まれ 52歳
平成1年生まれ 37歳	昭和59年生まれ 42歳	昭和61年生まれ 40歳	昭和58年生まれ 43歳
平成10年生まれ 28歳	平成5年生まれ 33歳	平成7年生まれ 31歳	平成4年生まれ 34歳
平成19年生まれ 19歳	平成14年生まれ 24歳	平成16年生まれ 22歳	平成13年生まれ 25歳
平成28年生まれ 10歳	平成23年生まれ 15歳	平成25年生まれ 13歳	平成22年生まれ 16歳
令和7年生まれ 1歳	令和2年生まれ 6歳	令和4年生まれ 4歳	令和1年生まれ 7歳

※上記の年齢は数え年となります。

※方位除けを受ける年齢は男女共通です。

※1月1日～2月3日生まれの方は  
前の年の九星になります



※上記の星回りにあたる人は運気のバランスが取れず  
不運を招きやすい状態にあります。

「方位除け」をお受けになり力強いご加護を頂きましょう